

家族を守る夫婦が読む小冊子

資金計画で決まる！

金持ち家族

と

貧乏家族

～ 世界いち簡単な資金計画のお話 ～

はじめに

「うちの子供もあと何年かすれば小学生か。入学してから引っ越すのはかわいそうだから、そろそろ家を建てないといけないな・・・」

子供を持つ夫婦が必ず抱える問題です。

子供のために無理をして家を建てて失敗する。

最近までこんな夫婦がとて多くなりました。

なぜでしょうか？

世の中に神様がいなくなってしまうたからなのです。

昔、神様は三人いました。

一人は、不動産の神様。

一人は、昇給の神様。

一人は、インフレの神様です。

不動産の神様がいるところは安心でした。高い土地や家を買っても、へっちゃらだったからです。無理して買っても、どんどん土地の価値が上がって、**将来は資産とすること**ができたからです。

昇給の神様がいる頃は安定していました。会社でがんばれば給料が上がって生活も潤ったからです。何十年もの住宅ローンを繰り上げ返済することもできました。

インフレの神様がいるところは気楽でした。黙っていても不動産の神様と昇給の神様と三人で、私たちを守ってくれたからです。

(注) インフレ≡計器がよいと会社が儲かるので賃金上がる。すると資産価値や物価も上昇する現象

デフレ≡景気が悪いと会社が儲からないので賃金下がる、すると資産価値や物価が下落する現象

例えば、住宅ローンの支払い比率が収入の20パーセントだったとしても、月日がたてば、わずかに数パーセントに支払い比率が減っていました。インフレの神様のおかげで、**借金が目減りしたのです。**

言ってみれば、個人の力ではなく、社会全体の流れが無理な買い物を可能にしていたのです。

しかし今は、**三人の神様はいません。**

時代は変わったのです。以前のようなインフレの時代から、デフレの時代に突入してしまっただからです。現在のデフレは、短期間では終わりません。今後何年も続くことでしょう。

みなさんは、こんな時代の中、自分の力で住宅ローンを返していかなくてもなりません。従来のように、社会の流れに甘えた資金計画を立てるときと後悔することになります。